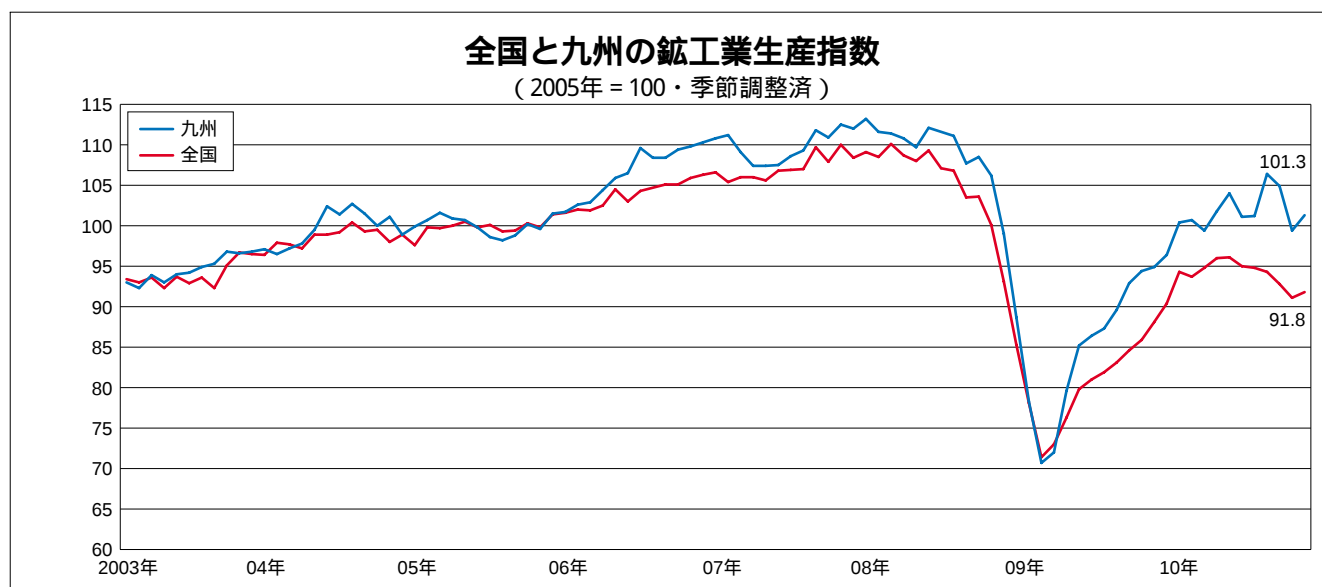


九州の鉱工業生産動向

【基調判断】.....持ち直しの動きは弱含みつつある

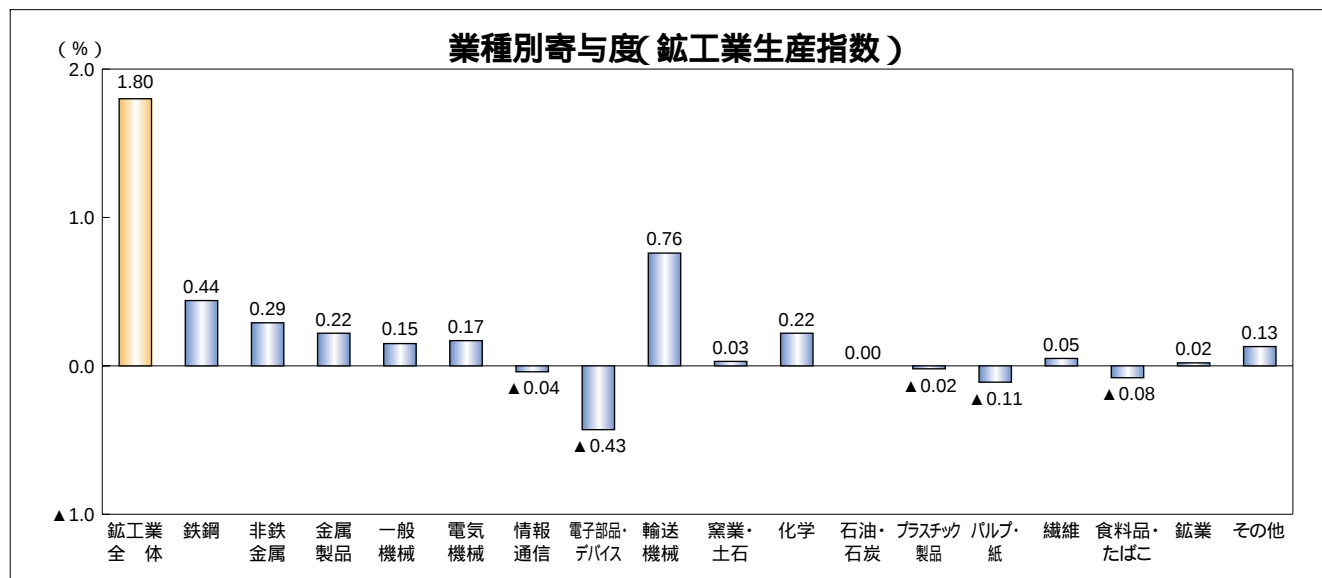
2010年11月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、携帯電話の新型機種導入を控え減産の動き等がみられた電子部品・デバイスが低調でしたが、北米等国外向けの自動車の生産等が好調な輸送機械が全体を押し上げ、前月比1.8%上昇の101.3と3ヵ月ぶりに前月実績を上回りました。生産指数は改善しましたが、エコカー補助金制度の終了や半導体価格の下落など需要の先行きに不安材料もあり、生産活動はこれまでの持ち直しの動きが弱含みつつあります。



(出所)九州経済産業局

【業種別動向】.....輸送機械をはじめ17業種中11業種がプラスに寄与

業種別にみると、需要が好調な国外向け自動車や軽自動車の新型モデル導入効果等により生産増となった輸送機械のほか、アジア向けの造船用鋼材等の生産が伸びている鉄鋼や非鉄金属、また公共工事向けの橋梁等の建設用金属製品等、全17業種中11業種でプラスに寄与しました。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

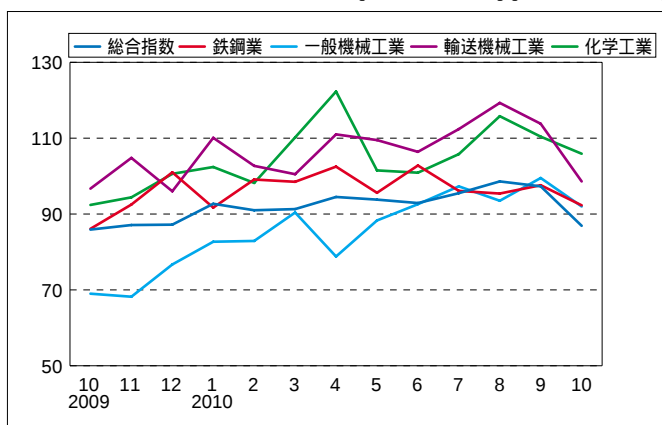
[福岡県の景気].....持ち直しの動きは弱含みつつある

生産活動では、総合指数は2ヵ月連続でマイナスとなりました。エコカー補助金制度の終了に伴い自動車生産が落ち込んだ輸送機械や電子部品・デバイス等で生産が伸びず、持ち直しの動きは弱含みつつあります。

大型小売店販売額は、スーパーで飲食料品や冬物商品等の販売が伸びたことから、全体では2ヵ月連続で前年を上回りました。住宅建設は、持家や分譲の増加等により、9ヵ月連続で前年実績を上回りました。企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を下回っています。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月連続のマイナス

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



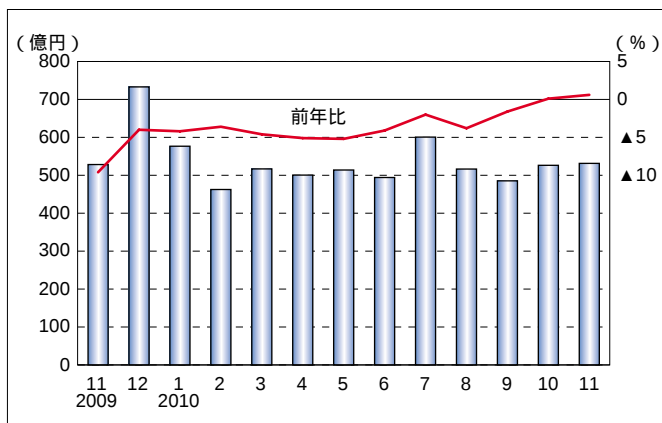
(出所)福岡県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比10.7%低下の86.9と、2ヵ月連続でマイナスとなり、持ち直しの動きは弱含みつつあります。

主要業種では、エコカー補助金制度の終了に伴い自動車生産が落ち込んだ輸送機械で同13.4%低下、また家電製品向け等の半導体の生産が減少した電子部品・デバイスで同8.2%低下、一般機械も同7.5%低下しました。

[大型小売店].....2ヵ月連続で前年を上回る

福岡県の大型小売店販売額



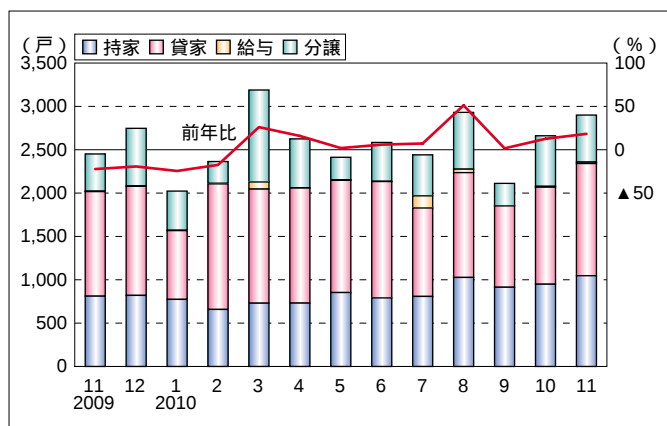
(出所)九州経済産業局

11月の大型小売店販売額は、大型小売店全体での販売額は前年同月比0.6%増の531億円と、2ヵ月連続で前年を上回りました。

業態別でみると、百貨店は家庭用品の販売が伸びたものの、衣料品の販売が低調だったことから同0.3%減の236億円となりました。一方、スーパーでは惣菜等の飲食料品や冬物商品の販売が好調だったことから、同1.3%増の296億円となりました。

[住宅建設]..... 9 ヶ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数



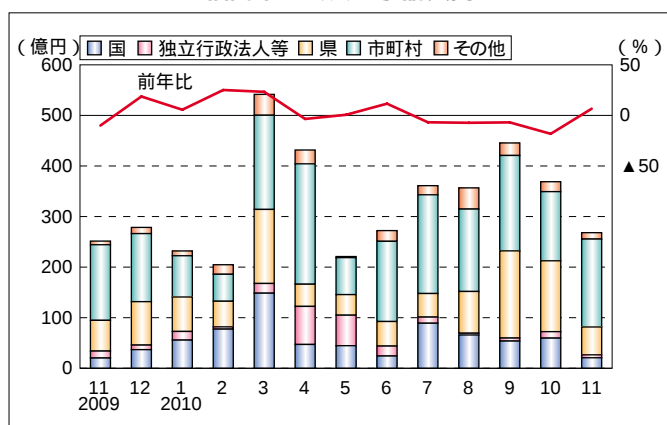
(出所)国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.3%増の2,900戸と9ヶ月連続で前年を上回りました。

用途別をみると、住宅減税や住宅エコポイントの効果等から、持家は同29.1%増の1,047戸、分譲は同26.3%増の542戸となりました。また、貸家も同7.3%増の1,294戸と前年を上回りました。

[公共工事]..... 請負金額は5 ヶ月ぶりに前年を上回る

福岡県の公共工事請負高



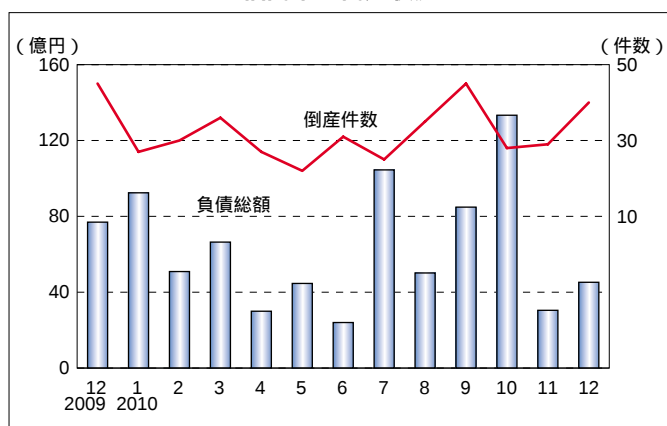
(出所)西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比12.7%増の1,077件、金額は同6.6%増の268億円と、請負金額は5ヶ月ぶりに前年を上回りました。

発注者別にみると、福岡市や北九州市からの発注が増加した「市町村」で同16.3%増となったほか、「国」(同2.7%増)や「その他」(同75.6%増)でも前年を上回りました。

[企業倒産]..... 件数、負債総額ともに前年を下回る

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

12月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比11.1%減の40件、負債総額は同41.2%減の45億円と、件数、負債総額共に前年を下回りました。

前月比では、建設業を中心に1億円未満の小口倒産が増加したこと等から、件数、負債総額ともに増加しています。

熊本県の最近の経済動向

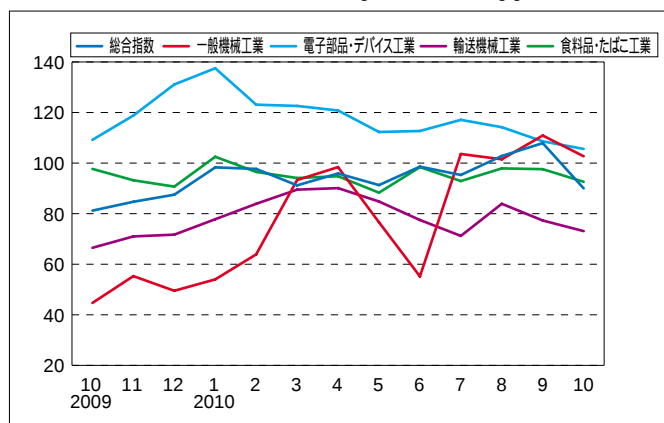
[熊本県の景気].....持ち直しの動きにやや鈍化の兆しが見られる

生産活動では、総合指数は3ヵ月ぶりに低下しました。輸送機械や電子部品・デバイス等いずれの業種も生産が伸び悩んでおり、持ち直しの動きにやや鈍化の兆しが見られます。

住宅建設は、持家や分譲が増加したことから3ヵ月連続で前年を上回りました。大型小売店販売額は、飲食料品や季節商品の売上は伸びたものの、主力の衣料品が低調だったことから前年をやや下回りました。企業倒産は、大型倒産の発生等から負債総額は前年を上回っています。

[生産活動].....総合指数は3ヵ月ぶりに低下

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



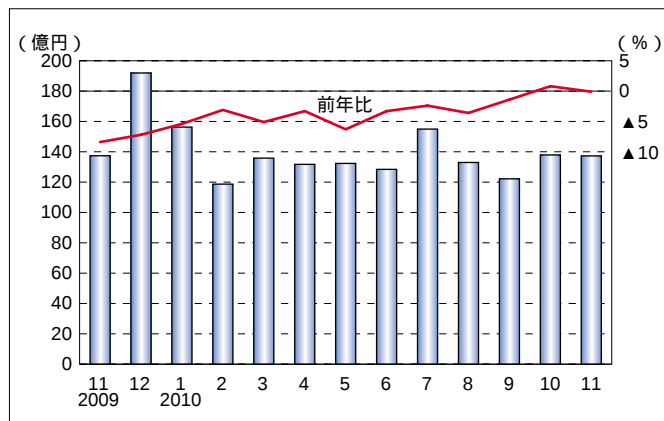
(出所)熊本県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は前月比16.6%低下の90.0と3ヵ月ぶりにマイナスとなりました。いずれの業種も前月比で低下しており、持ち直しの動きにやや鈍化の兆しが見られます。

主要業種別にみると、アジア向け二輪自動車の生産が低調だったことから輸送機械で同5.4%低下、電子部品・デバイスでは同2.8%低下しました。

[大型小売店].....主力の衣料品が伸びず前年をやや下回る

熊本県の大型小売店販売額



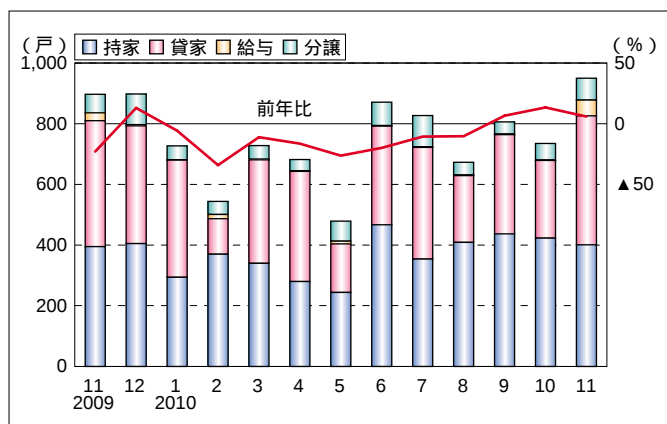
(出所)九州経済産業局

11月の大型小売店販売額は、前年同月比0.4%減の137億円で、前年をやや下回りました。

商品別でみると、台所用品や季節商品の売上が増加したことからその他の商品が同8.8%増、エコポイント対象家電等の家庭用電気機械器具が同19.3%増と前年を上回りました。一方、主力の衣料品は婦人服を中心に低調だったことから同5.6%減と前年を下回りました。

[住宅建設]..... 3 ヲ月連続で前年を上回る

熊本県の新設住宅着工戸数



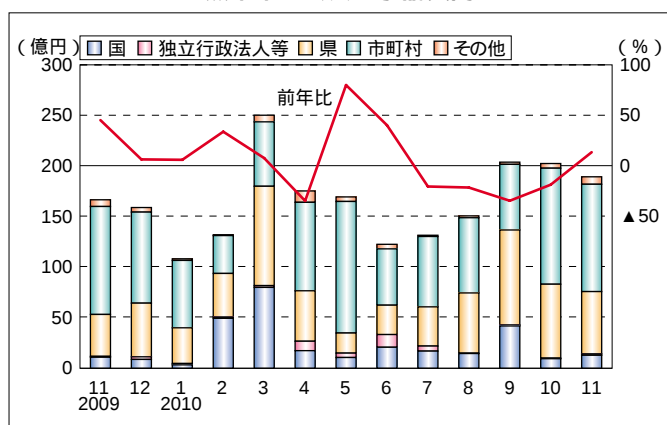
(出所) 国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.9%増の950戸と3 ヲ月連続で前年を上回りました。

用途別にみると、住宅減税等の影響により持家は同1.5%増の401戸、分譲は昨年実績のなかったマンションで新規着工したことから同18.0%増の72戸となりました。また、貸家も前年並みながら同2.4%増の425戸と前年比プラスとなりました。

[公共工事]..... 件数、請負金額ともに前年を上回る

熊本県の公共工事請負高



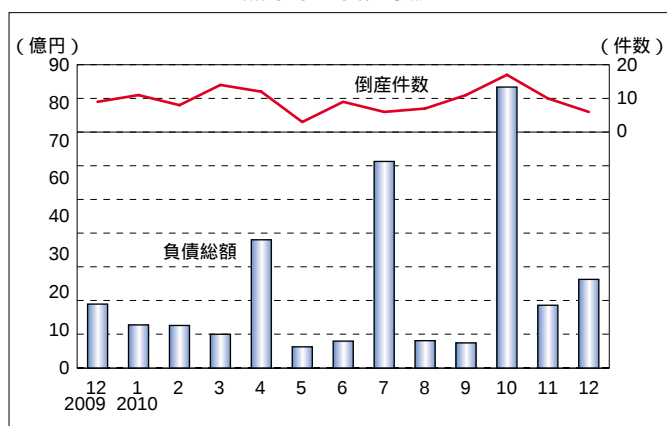
(出所) 西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比11.5%増の803件、金額が同13.6%増の189億円となり、件数、請負金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、「市町村」で前年並みの同0.6%減となったものの、新水前寺駅周辺の整備工事により「県」で同48.5%増、国立療養所の改修工事により「国」が17.9%増と前年を上回りました。

[企業倒産]..... 大型倒産の発生により負債総額は前年を上回る

熊本県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

12月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比33.3%減の6件、負債総額は同38.6%増の26億円となりました。

ホテル・旅館業での大型倒産(負債総額約19億円)が発生したことにより、負債総額は前年を上回りました。

長崎県の最近の経済動向

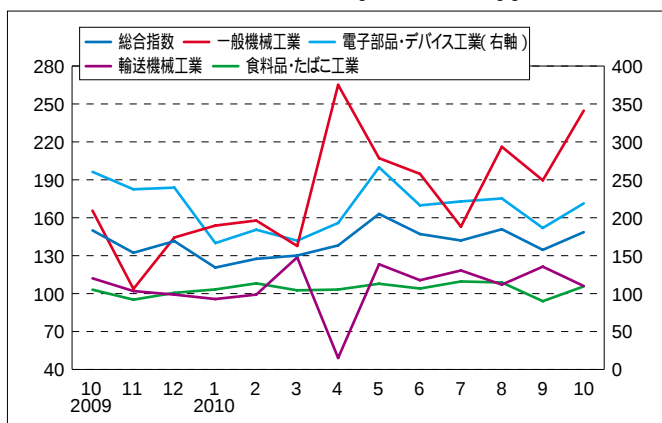
[長崎県の景気].....持ち直しの動きが続いている

生産活動では、海外向け発電用ボイラーや蒸気タービンが好調な一般機械や電子部品・デバイスにより総合指数が2ヵ月ぶりに上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

大型小売店販売額は、飲食料品や家電製品等の売上が好調だったことから5ヵ月連続で前年を上回っています。住宅建設は、昨年大口案件の着工があった反動から貸家が大幅に減少し、全体では2ヵ月連続で前年を下回りました。また、企業倒産は、件数、負債総額ともに低水準で推移しています。

[生産活動].....総合指数は2ヵ月ぶりに上昇

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年 = 100)



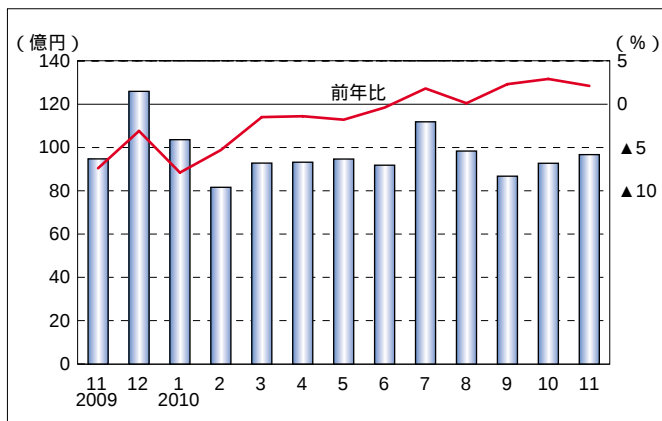
(出所)長崎県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きをみると、総合指数は前月比10.4%上昇し148.6と、2ヵ月ぶりに上昇しました。

業種別でみると、海外向け発電用ボイラーや蒸気タービンの生産が伸びた一般機械で同29.1%上昇、ゲーム機器向けの生産が好調な電子部品・デバイスも同17.4%上昇と、全体を引き上げました。

[大型小売店].....5ヵ月連続で前年を上回る

長崎県の大型小売店販売額



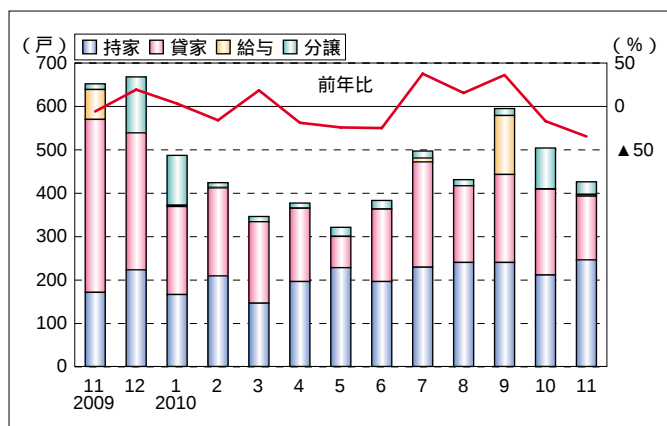
(出所)九州経済産業局

11月の大型小売店販売額は、前年同月比2.1%増の97億円と、5ヵ月連続で前年を上回りました。

商品別では、主力の衣料品は、冬物商品の販売が伸びず同1.2%減となりました。一方、スーパーを中心に伸びている飲食料品や家電製品等の売上が好調だったことから、全体では前年を上回りました。

[住宅建設]..... 2 ヶ月連続で前年を下回る

長崎県の新設住宅着工戸数



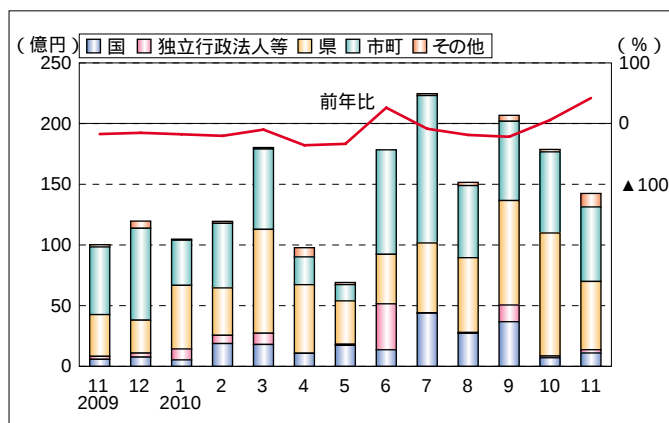
(出所) 国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比34.7%減の426戸と2 ヶ月連続で前年を下回りました。

用途別にみると、住宅減税の影響等から分譲は同123.1%増の29戸、持家も同43.9%増の246戸と前年を上回りました。しかしながら、昨年進出企業向けに住宅供給の動きがみられた貸家については、その反動等もあって同63.2%減の147戸と大きく減少しており、全体を押し下げています。

[公共工事]..... 件数、請負金額ともに前年を上回る

長崎県の公共工事請負高



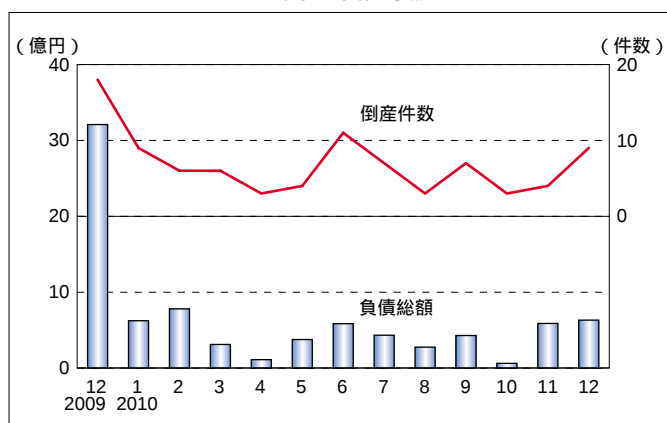
(出所) 西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比28.7%増の556件、金額が同42.1%増の142億円と、件数、請負金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、昨年大幅に発注が減少した反動から「県」で同63.5%増となったほか、米軍関連施設の工事発注により「国」で同90.1%増、国民宿舎の改装工事から「市町村」で同10.1%増と、軒並み前年を上回りました。

[企業倒産]..... 件数、負債総額ともに低水準で推移

長崎県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

12月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%減の9件、負債総額が同80.3%減の6億円となりました。

「中小企業金融円滑化法」施行以降、件数、負債総額ともに低水準で推移しています。